

日本アプライド・セラピューティクス（実践薬物治療）学会 第 11 回学術大会
日本社会薬学会第 39 年会 合同大会 の延期 について

世界中で新型コロナウイルス感染症の蔓延が続く中、本邦においても本感染症の拡大防止に向けて緊急事態宣言の発出に至りました。ご存知のように、東京オリンピック・パラリンピックも延期されています。会場の高崎健康福祉大学も本感染症の影響で学会会場として使用することが禁止となる可能性が高いそうです。このような状況から、本年 9 月に開催予定にいたしております、日本アプライド・セラピューティクス（実践薬物治療）学会 第 11 回学術大会 / 日本社会薬学会第 39 年会 合同大会の開催を 1 年延期することが両学会の理事会において承認されました。会員の皆様、ご参加を予定されていた皆様には多大なご迷惑をお掛けしますが、ご理解のほど宜しくお願いいたします。

なお、開催は 2021 年 9 月を目途に当初の計画通りに両学会の合同開催を目指しております。ご予約が合わない等の問題が生じてくることも考えられますが、この 1 年をプログラム充実の好機と捉え事務局で出来るだけの調整を行わせていただきます。ご希望に添うことができない場合にはご容赦いただければ幸いです。

引き続きご理解とご協力のほど、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

以上

2020 年 5 月 8 日

大会長 SUBARU 健康保険組合太田記念病院薬剤部 山藤満
年会長 明治薬科大学 薬学部 赤沢学